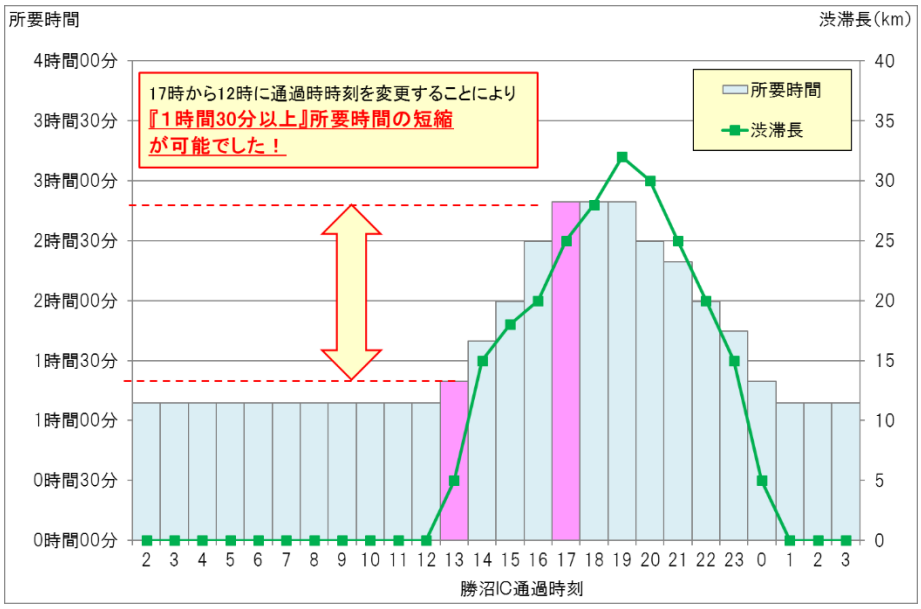
≪渋滞ピーク時間帯の回避効果≫

過去の所要時間の実績で、通過時刻により所要時間が短縮される事例をご紹介します。移動される時間帯をずらしていただくことで渋滞を避けることができ、所要時間の短縮が可能でした。

■例えば、2019 年 8 月 12 日（月・祝）に、E20 中央自動車道（上り線）の勝沼 IC から高井戸 IC まで利用された場合、**勝沼 IC の通過時刻を 17 時から 13 時に変更することにより、『1 時間 30 分以上』の所要時間の短縮が可能でした。**



勝沼IC通過時刻	高井戸ICまでの所要時間	最大所要時間との差
通常時※	約1時間09分	ー
10	約1時間09分	1時間30分以上
11	約1時間09分	1時間30分以上
12	約1時間09分	1時間30分以上
13	約1時間20分	1時間30分以上
14	約1時間40分	1時間以上
15	約2時間00分	約50分
16	約2時間30分	約20分
17	約2時間50分	最大所要時間

※通常時とは、渋滞など発生しておらず順調走行時の所要時間をいう。

≪渋滞ピーク時間帯の回避事例≫

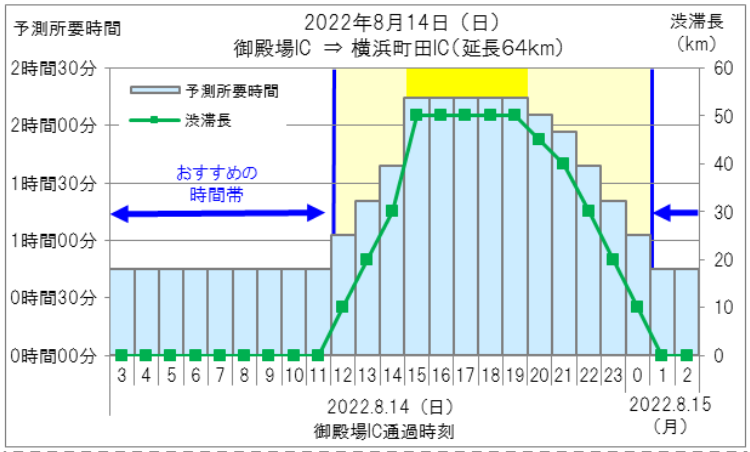
期間中に、特に長い渋滞が予測されている渋滞の回避事例をご紹介します。移動される時間帯をずらしていただくことで渋滞を避けることができます。

■8 月 14 日（日） E1 東名高速道路（上り線）綾瀬 SIC 付近を先頭とする渋滞〔最大 50km〕

◆ 御殿場IC ⇒ 横浜町田IC区間を走行する場合、渋滞のピークは15～20時で、渋滞がない場合に比べ約3倍（約2時間15分）の所要時間を見込んでいます。
◆ 御殿場ICを11時以前または翌1時以降に通過する場合の所要時間は約45分程度と予測しており、これらの時間帯の利用をおすすめします。

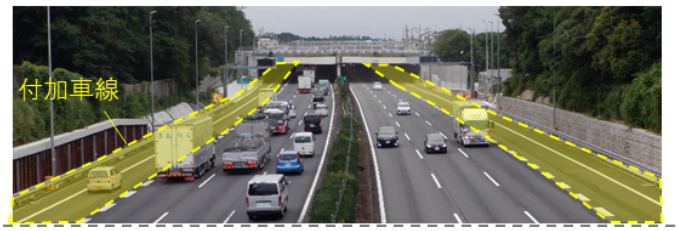
◆ 渋滞原因：付加車線合流部

綾瀬SICからの加速・付加車線の合流部において、車線数の減少に伴う速度低下により渋滞が発生します。合流部付近では、お互いにゆずり合っていただきスムーズな合流にご協力をお願いします。



＜2021年7月完成：大和TN付近の付加車線＞

◇大和TN付近の速度低下による渋滞は大幅に減少しました



休憩施設などでの混雑対策の予定

特に激しい混雑を予測している期間に、休憩施設などで**駐車場整理員の配置**、**臨時トイレの設置**、**大型車駐車ますの確保**などの混雑対策を実施する予定です。

駐車場の混雑が予想される休憩施設は〔別紙-2〕をご覧ください。

なお、休憩施設における新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ご利用の日や時間帯を変更いただくなど、分散利用にご協力をお願いします。

道路交通情報および渋滞予測情報の提供

全国の高速道路の交通情報などを下記の WEB サイトで提供しております。
出発前やご旅行中にぜひご利用いただき、快適なドライブ計画にお役立て下さい。

コンテンツ名	場面		ご利用いただける項目			URL	2次元コード
	出発前	ご旅行中	交通状況	渋滞予測	高速料金		
ドライブコンパス	●		●	●	●	https://dc.c-nexco.co.jp/dc/DriveCompass.html	
目で見るハイウェイテレホン		●	●			http://www.c-nexco.highway-telephone.jp/main/	
渋滞予測ガイド	●	●		●		https://www.c-nexco.co.jp/topics/pdf/jutaiyosoku-summer.pdf	
東名の渋滞予測TODAY	●	●		●		https://tomei-info.com/today-tomei-yosoku/	
iHighway 中日本 （アイハイウェイ中日本）		●	●	●		https://www.c-ihighway.jp/	
道路交通情報Now!!		●	●	●		https://www.jartic.or.jp/	
コンテンツ名	出発前	ご旅行中	交通状況	渋滞予測	高速料金	配信先	
みちラジ（アプリ）		●	●			App Store からダウンロード / Google Play で手に入れよう	

NEXCO 中日本公式 WEB サイトでは渋滞の発生箇所、時間帯ごとの渋滞長、渋滞ピーク時の時刻など目的に合わせた情報提供を実施しています。「渋滞予測ガイド」「東名の渋滞予測 TODAY」は［別紙-3］もご覧ください。

- 「ドライブコンパス」 高速道路料金・ルート検索
- 「目で見るハイウェイテレホン」 交通情報・所要時間情報
- 「渋滞予測ガイド」 混雑期間内各日の渋滞予測を全国マップ上に掲載
- 「東名の渋滞予測 TODAY」 東名高速上り線（御殿場 IC～東京 IC）に特化した渋滞予測

ご旅行中の最新の交通情報はコチラをご利用いただくことで携帯・スマホでも情報を入手可能です。

- 「iHighway 中日本（アイハイウェイ中日本）」
- 「道路交通情報 Now!!」 日本道路交通情報センターの道路交通情報
- 「みちラジ」 ハイウェイラジオ交通情報を入手できるスマホアプリ

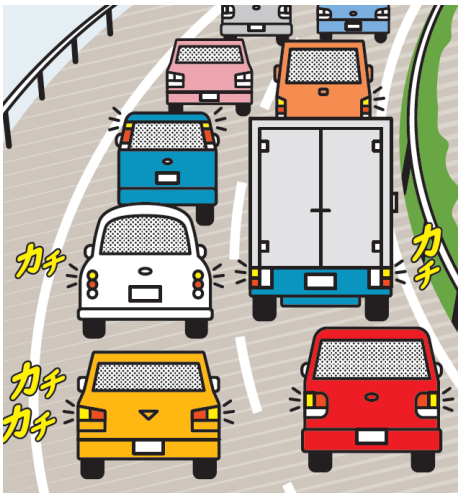
なお、道路交通法により、走行中の運転者による携帯電話の使用は禁止されています。重大事故を引き起こす原因にもなる危険な行為ですので、ご利用の際はサービスエリアやパーキングエリアにてお願いいたします。

お客さまへの安全走行のお願い

当社が管理する高速道路で 2021 年は、26 件の交通死亡事故が発生しました。
特に、本線上に停止した車両や車外に出た人に後続車が追突する形態の事故が死亡事故全体の約 5 割を占めています。渋滞の中や最末尾付近などでは追突事故が発生しやすい状況になりますのでご注意ください。
なお、当社公式 WEB サイト[https://www.c-nexco.co.jp/safety/]では、高速道路を安全で快適にご利用いただくための様々な情報がご覧いただけます。

≪安全走行に関するお願い≫

①渋滞末尾で停止・減速する際はハザードランプを点灯して後続車に合図
②前方の停止車両や人に要注意
③情報板やハイウェイラジオなどでこまめに道路交通情報をチェック
④故障や落下物を防ぐため、出発前には必ず車両と積荷を点検



≪渋滞末尾での追突事故にご注意を≫

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾で追突事故や接触事故が発生しています。

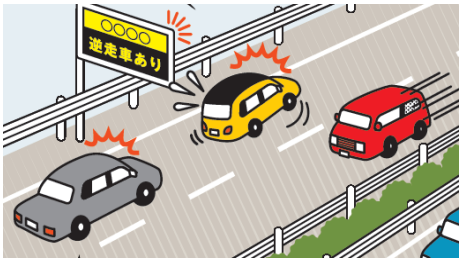
渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図を送るとともに前車との車間距離を十分に確保して、追突事故の防止にご協力ください。

≪高速道路の逆走にご注意を≫

行き先や出口間違いをした際の U ターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。 万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、110 番で通報をお願いいたします。逆走車両の情報を見聞きした場合は、速度を落とし、十分な車間距離をとって、前方車両の動向を注視しましょう。逆走車両は追越車線を走行する傾向があります。

高速道路をご利用される際には、標識や路面標示をご確認いただき、指定された方向への走行をお願いいたします。

また、逆走をしてしまった場合には周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに 110 番や非常電話で通報※をお願いいたします。



※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら『＃9910』にて通報願います。

目的のインターチェンジを行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックや U ターン（転回）はせず、そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。インターチェンジ出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。

目的のインターチェンジまでお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示に従ってください。その際の通行料金は当初流入インターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。

インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

≪全席シートベルトの着用を≫

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する事故が毎年報告されています。必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします。

≪高速道路上の停止車両や、車外に出ている人にご注意ください！≫

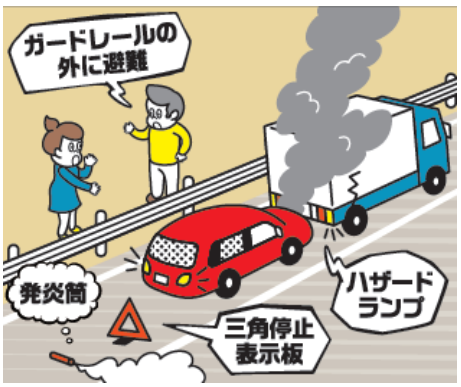
渋滞や故障、事故などにより停止した車両に後続の車両が追突する事故や、故障や事故などの様子を確認するため車外に出ていた人がはねられる事故が多発しています。

≪高速道路上で停止した場合は≫

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください）。

また、車内や道路上にとどまるのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意して、自車より後方のガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。

避難後は、110 番や非常電話、道路緊急ダイヤル（＃9910）などで通報をお願いいたします。



≪落下物にご注意ください！≫

落下物の責任は落とした人にあります。出発前やサービスエリアなどでの休憩時には、車両の点検をおこない、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（＃9910）に通報をお願いいたします。

通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を流すとともに、交通管理隊が落下物を回収します。

≪「あおり運転」は絶対にやめましょう！≫

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にやめましょう。

危険な運転者に追われるなどした場合は、サービスエリアなど、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、ためらうことなく警察に 110 番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いいたします。